



ロガーモジュール

Desktop.logger モジュールは、サードパーティ製ウィジェット用にクライアント側のログメッセージを作成し、保持します。

個別に設定されたロガーを使用することで、（テレメトリと問題レポートに使用される）Agent Desktopのロギングシステムと統合すると同時に、明確な発生源の定義を保持することができます。ウィジェット用のロガーインスタンスは、プロジェクトごとに1回だけ作成することを推奨します。utils.ts ファイルにロガーインスタンスを作成して、コンポーネント全体で再利用することができます。

例

```
// utils.ts file
import {
  Desktop
} from "@wxcc-desktop/sdk";

export const logger = Desktop.logger.createLogger("my-custom-component");

// Component.ts file
import {
  logger
} from "./utils.ts";

logger.info("Info test"); // logger.info => 2020-12-16 13:11:04:971["my-custom-component", "Info test"]
logger.warn("Warn test"); // logger.info => 2020-12-16 13:11:04:971["my-custom-component", "Warn test"]
logger.error("Error test"); // logger.info => 2020-12-16 13:11:04:971["my-custom-component", "Error test"]
```

ウィジェットスターターの例の詳細については、[Cisco Webex Contact Center Widget Starter](#) を参照してください。

ログは、JSONフォーマットか、ご利用のウィジェット専用のダウンロード可能な*.logファイルとして取得できます。ログをダウンロードするのに利用できるオプションは次のとおりです。

```
// Download logs as a JSON file for "my-custom-component" prefix:
Desktop.logger.browserDownloadLogsJson("my-custom-component");

// Download logs as a Text file for "my-custom-component" prefix:
Desktop.logger.browserDownloadLogsText("my-custom-component");
```

```
// Get logs as Objects collection for "my-custom-component" prefix:
Desktop.logger.getLogsCollection("my-custom-component");

// Get logs as base64 encoded url ready to put into link href to initiate browser download
as a JSON file for "my-custom-component" prefix:
Desktop.logger.getLogsJsonUrl("my-custom-component");

// Get logs as base64 encoded url ready to put into link href to initiate browser download
as a Text file for "my-custom-component" prefix:
Desktop.logger.getLogsTextUrl("my-custom-component");

// Cleanup logs from Local Storage for "my-custom-component" prefix:
Desktop.logger.cleanupPrefixedLogs("my-custom-component");
```

Agent Desktopからログをダウンロードすることもできます。詳細については、『[Cisco Webex Contact Center Agent Desktop User Guide \(Cisco Webex Contact Center エージェントデスクトップ ユーザーガイド\)](#)』の「Working with Agent Desktop (エージェントデスクトップの操作)」の章の「Download Error Report (エラーレポートのダウンロード)」セクションを参照してください。

- [メソッド \(2 ページ\)](#)

メソッド

createLogger(my-custom-component)

関連情報を特定のコンポーネントにログを記録するのに役立つ、サードパーティ製ウィジェット用のロガーを初期化します。ログのタイプによって異なる方法が使用されます。情報、警告、エラーなどのメッセージは、ブラウザのコンソールに記録されます。

例

```
const loggerOne = Desktop.logger.createLogger("my-custom-component-one");
const loggerTwo = Desktop.logger.createLogger("my-custom-component-two");

loggerOne.info("Info test"); // console.log => "my-custom-component: Info:test"
loggerTwo.warn("Warn test"); // console.log => "my-custom-component: Warn:test"
loggerOne.error("Error test"); // console.log => "my-custom-component: Error:test"
```

パラメータ

名前	タイプ	説明	必須
my-custom-component	文字列	コンポーネントの名前。例：電子メールコンポーネント、チャットコンポーネント。	はい

browserDownloadLogsJson(my-custom-component)

my-custom-component プレフィックスについて、ログを JSON ファイルとしてダウンロードします。

例

```
Desktop.logger.browserDownloadLogsJson("my-custom-component");
```

パラメータ

名前	タイプ	説明	必須
my-custom-component	文字列	コンポーネントの名前。例：電子メールコンポーネント、チャットコンポーネント。	はい

browserDownloadLogsText(my-custom-component)

ログをテキストファイルとしてダウンロードします。my-custom-component プレフィックスについて、ログを JSON ファイルとしてダウンロードします。

例

```
Desktop.logger.browserDownloadLogsText("my-custom-component");
```

パラメータ

名前	タイプ	説明	必須
my-custom-component	文字列	コンポーネントの名前。例：電子メールコンポーネント、チャットコンポーネント。	はい

getLogsCollection(my-custom-component)

オブジェクトのコレクションとしてログを取得します。my-custom-component プレフィックスについて、ログを JSON ファイルとしてダウンロードします。

例

```
Desktop.logger.getLogsCollection("my-custom-component");
```

パラメータ

名前	タイプ	説明	必須
my-custom-component	文字列	コンポーネントの名前。例：電子メールコンポーネント、チャットコンポーネント。	はい

getLogsJsonUrl(my-custom-component)

Base64 エンコードされた URL としてログを取得し、ブラウザでのダウンロードを JSON ファイルとして開始します。my-custom-component プレフィックスについて、ログを JSON ファイルとしてダウンロードします。

例

```
Desktop.logger.getLogsJsonUrl("my-custom-component");
```

パラメータ

名前	タイプ	説明	必須
my-custom-component	文字列	コンポーネントの名前。例：電子メールコンポーネント、チャットコンポーネント。	はい

getLogsTextUrl(my-custom-component)

Base64エンコードされたURLとしてログを取得し、ブラウザでのダウンロードをテキストファイルとして開始します。my-custom-componentプレフィックスについて、ログをJSONファイルとしてダウンロードします。

例

```
Desktop.logger.getLogsTextUrl("my-custom-component");
```

パラメータ

名前	タイプ	説明	必須
my-custom-component	文字列	コンポーネントの名前。例：電子メールコンポーネント、チャットコンポーネント。	はい

cleanupPrefixedLogs(my-custom-component)

ローカルストレージからログをクリーンアップします。my-custom-componentプレフィックスについて、ログをJSONファイルとしてダウンロードします。

例

```
Desktop.logger.cleanupPrefixedLogs("my-custom-component");
```

パラメータ

名前	タイプ	説明	必須
my-custom-component	文字列	コンポーネントの名前。例：電子メールコンポーネント、チャットコンポーネント。	はい